

## 大型 MICE 施設誘致に係る那覇軍港共同使用について

はいたい。ぐすーよーちゅーうがなびら。

本市では、昨年 2 月に県知事へ、大型 MICE 施設の本市への建設誘致を要請し、具体的な候補地としましては那覇軍港への建設を提案いたしました。県と本市が、国と連携して取り組むことで、共同使用の形態により短期での整備が可能になるものと考え提案したものであります。

施設の建設地選定の状況について、直近の報道によりますと、県の建設地選定が最終局面を迎えており、那覇軍港は共同使用の見通しがたないことが課題とされ、2020 年の運用開始の条件をクリアすることが難しいとされています。

共同使用につきましては、基本的に事業主体が国に求め、国が米国側と協議をして合意し実現するものと考え、これまで事業主体でない本市が積極的に共同使用を求めることは控えておりましたが、県都・那覇市は、沖縄の政治・経済・文化の中心として、今後とも沖縄の振興発展を牽引していかなければならない立場であると考え、那覇軍港への大型 MICE 施設の実現のため、その共同使用を積極的に国に求めていくことといたしました。

具体的な方法としましては、那覇軍港の共同使用を議題とした「県都那覇市の振興に関する協議会」の開催を国に働きかけ、同協議会の場で大型 MICE 施設建設に必要な用地の共同使用等がスムーズにできるよう協議し、その実現を強く求めたいと考えております。

本市としましては、県が推進する大型 MICE 施設の立地において、那覇軍港は求められる種々の要件を充分満たしている最適地と考えており、今後の沖縄の振興発展に大きく寄与できるものと確信しております。

県における施設建設地選定が最終局面を迎えているということであれば、限られた時間しか残されておりましたが、本市といたしましても、全力で取り組んでまいりたいと考えております。

いっぺーにふえーで一びる。